



次世代に つなげる森林づくり

平成 28 年 9 月 26 日



罠いわなの細部にわたり質問をする専門員等

◆当日の参加者は、総勢二十余名で、当センターの林業業務係長が、これまでの捕獲の現状なども含め、罠いわなの説明を行いました。

◆この「鳥獣被害対策専門員会」は、高知県が、地域の鳥獣被害対策の総合窓口として配置している専門員（県下JAに十四名配置）に、鳥獣被害対策指導者としての知識・技術の共有・研鑽を目的として、年間の六回の研修会を開催しているものです。

◆九月七日、当局において、高知県鳥獣対策課主催による「平成二十八年度第三回鳥獣被害対策専門員会」が開催され、当センターが開発した軽量・安価・組立解体が容易な「シカ囲いわな」が新しい技術として紹介されました。



罠いわなの組立・説明をする職員

◆高知県主催の「鳥獣被害対策専門員会」において、当センターが開発した「シカ囲いわな」を紹介！



開発業者の説明に聞き入る参加者



バケツ型誘引式首くり罠

◆九月十五日、鳥獣被害対策専門員会（高知県）において、本センターが開発した「シカ囲いわな」の紹介と、現場での実演が行われました。参加者は、本センターの林業業務係長から、これまでの捕獲の現状なども含め、罠いわなの説明を行いました。

◆局において、「くくり罠」の講習会を開催！

◆九月七日、当局において、高知県鳥獣対策課主催による「平成二十八年度第三回鳥獣被害対策専門員会」が開催され、当センターが開発した軽量・安価・組立解体が容易な「シカ囲いわな」が新しい技術として紹介されました。



捕獲されたシカ※イメージ

◆この「鳥獣被害対策専門員会」は、高知県が、地域の鳥獣被害対策の総合窓口として配置している専門員（県下JAに十四名配置）に、鳥獣被害対策指導者としての知識・技術の共有・研鑽を目的として、年間の六回の研修会を開催しているものです。

◆九月十五日、鳥獣被害対策専門員会（高知県）において、本センターが開発した「シカ囲いわな」の紹介と、現場での実演が行われました。参加者は、本センターの林業業務係長から、これまでの捕獲の現状なども含め、罠いわなの説明を行いました。



現場に仕掛けた「首くり罠」※イメージ

◆九月七日、当局において、高知県鳥獣対策課主催による「平成二十八年度第三回鳥獣被害対策専門員会」が開催され、当センターが開発した軽量・安価・組立解体が容易な「シカ囲いわな」が新しい技術として紹介されました。